

建築主、築造主、工事監理者の方へ

船橋市建築指導課
令和2年8月更新

検査書類作成マニュアル

※本マニュアルは船橋市で中間・完了検査を受ける際のマニュアルになります。
指定確認検査機関で中間・完了検査を受ける際は、各機関に確認をお願い致します。

建築基準法による中間検査及び完了検査 を受ける場合の提出書類のご案内

確認を受けた建築物・工作物・昇降機は、工事完了後に建築基準法による完了検査を受け、検査済証の交付を受ける必要があります。さらに、中間検査の適用を受ける建築物は、特定工程に係る工事を終えたときは、中間検査を受け「中間検査合格証」の交付を受けなければ特定工程後の工程を施工することはできません。

船橋市建築指導課による中間検査、完了検査を受ける際は、1ページに記載のタイプに応じた書類の提出をお願いいたします。また、中間検査の適用を受ける場合の特定工程は1ページをご覧ください。

なお、各タイプに応じた具体的な提出書類及びその提出時期、提出方法、提出先等詳細に関しては2ページのフローを、各書類の説明については3ページを、主な書類の記入例については4ページ以降を参考として下さい。

ご不明な点があれば下記までご連絡下さい。

問い合わせ先
船橋市 建築指導課 構造設備係
電話：047-436-2676

目 次

1.	提出書類のタイプ	1
2.	建築基準法による中間検査の特定工程	1
3.	完了検査までの提出書類等のフロー	2
4.	各書類の説明	3
5.	完了検査申請書（第4面）の記入例	4
6.	工事監理状況報告書（工事監理の状況欄）の記入例（木造軸組）	5
7.	工事監理状況報告書（工事監理の状況欄）の記入例（木造枠組）	6
8.	工事監理状況報告書（工事監理の状況欄）の記入例（鉄骨造）	7
9.	工事監理状況報告書（工事監理の状況欄）の記入例（鉄筋コンクリート造）	10
10.	工事監理状況報告書（工事監理の状況欄）の記入例（擁壁）	13

1. 提出書類のタイプ

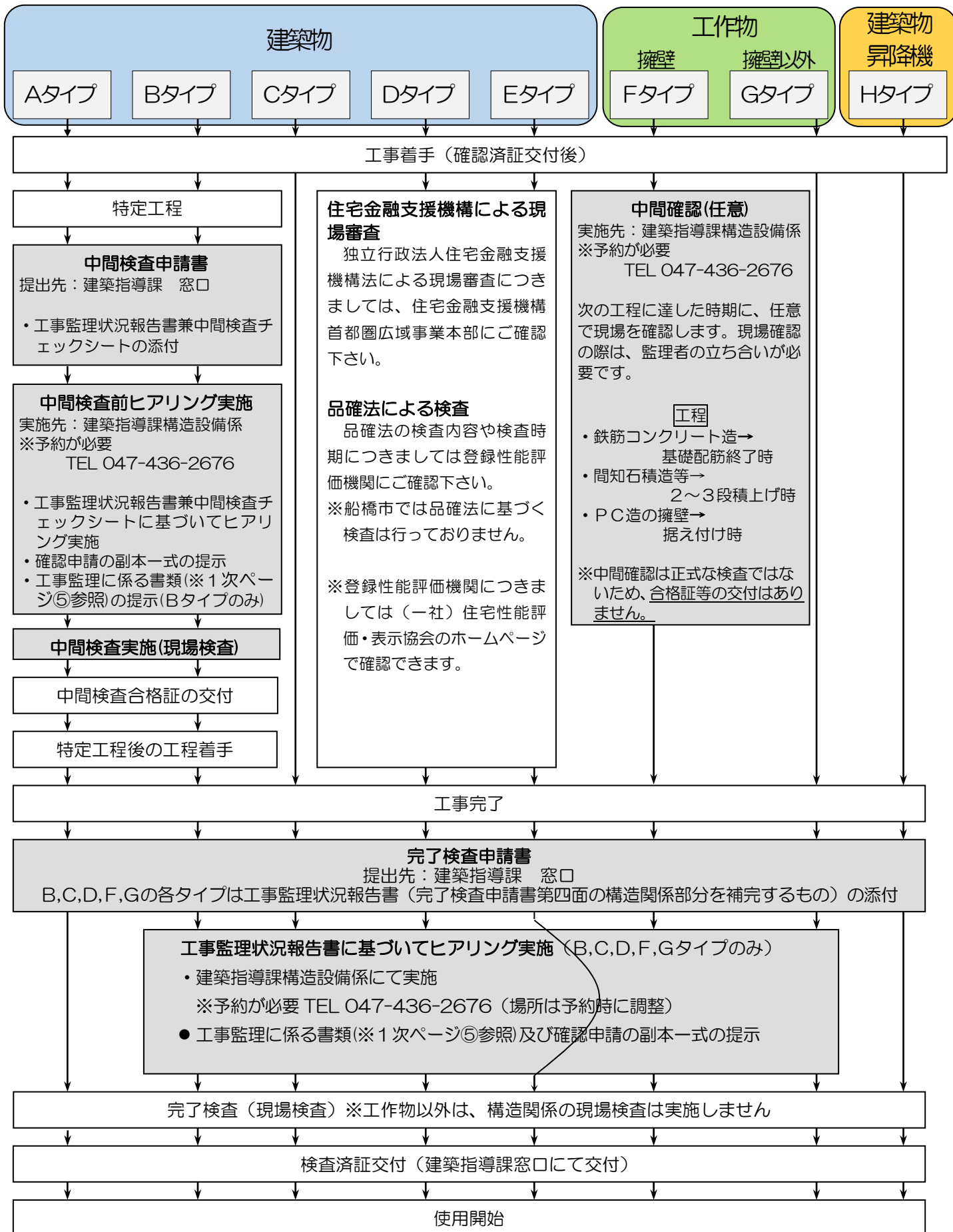
申請種別	住宅金融支援機構又は品確法の利用	中間検査の該当	構造計算書添付義務	タイプ
建築物	×	○	×	Aタイプ
	×	○	○	Bタイプ
	×	×	○	Cタイプ
	○	×	○	Dタイプ
	○	×	×	Eタイプ
工作物（擁壁）	×	×	○	Fタイプ
工作物（擁壁以外）	×	×	○	Gタイプ
建築物・昇降機	×	×	×	Hタイプ

2. 建築基準法による中間検査の特定工程

	建築物の構造等	特定工程
1	鉄骨造	1階の鉄骨その他構造部材の建て方の工事
2	鉄骨鉄筋コンクリート造	1階の鉄骨その他構造部材の建て方の工事
3	鉄筋コンクリート造	地階を除く階数が1の建築物は屋根及びはり（基礎ばりを除く）の配筋の工事 地階を除く階数が2以上の建築物は2階のはり及び床の配筋の工事
4	木造	屋根の小屋組の工事及び構造耐力上主要な軸組の工事（桝組壁工法を用いた建築物の場合は、屋根の小屋組の工事及び耐力壁の工事）
5	その他の構造	地階を除く階数が1の建築物は屋根版の取付け工事 地階を除く階数が2以上の建築物は2階の床版の取付けの工事

3. 完了検査までの提出書類等のフロー

- 各書類の説明は次のページを参考にして下さい。
- は、書類の提出、提示、ヒアリング等が必要な時期を表します。



4. 各書類の説明

- ① 中間検査申請書 第26号様式（規則第4条の8）・・・・提出先：建築指導課 窓口
- ・ 特定工程に係る工事が完了してから4日以内に申請する必要があります。
 - ・ 工事監理状況報告書兼中間検査チェックシート（中間検査申請書第四面を補完するもの）の添付が必要です。
 - ・ 申請書第四面の構造関係項目部分については、記入を省略することができます。その場合は、「別添工事監理状況報告書兼中間検査チェックシートによる」旨を記入して下さい。（P.4 参考）。
- ② 工事監理状況報告書兼中間検査チェックシート
- ・ 中間検査申請書（第26号様式）に添付して提出して下さい。
- ③ 完了検査申請書 第19号様式（規則第4条）・・・・・・提出先：建築指導課 窓口
- ・ 工事が完了してから4日以内に申請する必要があります。
 - ・ 工事監理状況報告書（完了検査申請書第四面の構造関係部分を補完するもの）の添付が必要です。
 - ・ 申請書第四面の記入及び構造関係項目部分については、記入を省略することができます。その場合は、「別添工事監理状況報告書による」旨を記入して下さい（P.4 参照）。
- ④ 工事監理状況報告書
- ・ 完了検査申請書（第19号様式）に添付して提出して下さい。
 - ・ P.5 以降の構造種別毎の記入例を参考に記入して下さい。
- ⑤ 工事監理に係る書類〔前ページフロー内の（※1）〕
- ・ 工事監理に係る書類とは、①使用材料の品質や施工状況などを照合するために使用した書類②工事監理状況報告書に基づいてヒアリングを行う上で照合が確実に行われていることを証明する書類を指します。
 - ・ 具体的には下記の書類が該当します。

・ 各種施工計画書	・ 各種施工結果報告書	・ ミルシート	
・ コンクリート配合計画書	・ 材料の品質に関する書類	・ 強度試験関係の書類	
・ 工事写真（配筋写真などの工程ごとの写真、監理者の検査状況の写真等）			
・ 監理者が行った現場検査等に関する報告書			・ 打ち合わせ記録簿、指示書等
・ その他監理者が工事監理を行った上で必要と認めたもの			
- ※工事監理に係る書類の「提出」は必要ありません。工事監理状況報告書のヒアリング時に「提示」をお願い致します。

5. 完了検査申請書の第四面（記入例）

	確認を行った部位、材料の種類等	照合内容	照合を行った設計図書	設計図書の内容について設計者に確認した事項	照合方法	照合結果 (不適の場合には建築主に対して行った報告の内容)
敷地の形状、高さ、衛生及び安全	敷地、擁壁、排水管、排水溝	高さ、形状、寸法、接道状況	配置図 敷地測量図 構造図 設備図	特になし	現場目視、計測確認、土工事の工程終了後に現場で照合	適
主要構造部及び主要構造部以外の構造耐力上主要な部分に用いる材料(接合材料を含む)の種類、品質、形状及び寸法		別添工事監理状況報告書による				
主要構造部及び主要構造部以外の構造耐力上主要な部分に用いる材料の接合状況、接合部分の形状等		別添工事監理状況報告書による				
建築物の各部分の位置、形状及び大きさ		(左記の事項について、この欄に記載願います)				
構造耐力上主要な部分の防錆、防腐及び防蟻措置及び状況		(左記の事項について、この欄に記載願います)				
特定天井に用いる材料の種類並びに当該特定天井の構造及び施工状況		(左記の事項について、この欄に記載願います)				
居室の内装の仕上げに用いる建築材料の種類及び当該建築材料を用いる部分の面積		(左記の事項について、この欄に記載願います)				
天井及び壁の室内に面する部分に係る仕上げの材料の種類及び厚さ		(左記の事項について、この欄に記載願います)				
開口部に設ける建具の種類及び大きさ		(左記の事項について、この欄に記載願います)				
建築設備に用いる材料の種類及びその照合した内容並びに当該建築設備の構造及び施工状況(区画貫通部の処理状況を含む。)		(左記の事項について、この欄に記載願います)				
備 考						

6. 工事監理状況報告書（工事監理の状況欄）の記入例（木造軸組）

確認項目	内 容	照合内容	照合を行った 設計図書	設計図書の内容 について設 計者に確認し た事項	照合方法	照合結果 (不適の場合 には建築主 に対して行 った報告の 内容)
①全体	1.柱、はり、壁、床 の位置	・ 配置、位置	配置図 各床伏図 軸組図	無	・ 基礎配筋終了 時に現場にて 照合する ・ 建て方終了時 に現場にて照 合する	適 適
	2.木材の節・腐れ	・ 材質	仕様書 構造詳細図	無	・ 材質は木材の JASマークを確 認 ・ 現場にて共通仕 様書、特記仕様 書、構造詳細図 と照合	適 適
②基礎・地盤	1.種類（布・ベタ・ その他）	・ 種類(布基礎)	仕様書 基礎伏図 構造詳細図	無	・ 現場にて共通仕 様書、特記仕様 書、基礎伏図、 構造詳細図と照 合	適
	2.形状・寸法	・ 材料 コンクリート ($F_c=18\text{N/m}^2$) 鉄筋 (SD295A)	仕様書 基礎伏図 構造詳細図	無	・ 配合計画書にて 確認 ・ 発注伝票にて確 認 ・ 現場にて配筋状 況を確認	適 適 適
	3.床下換気口	・ 寸法、形状	基礎伏図	無	・ 現場にて構造図 と照合	適
	4.支持地盤の良否	・ 種類(粘性土) ・ 地耐力 (50kN/m^2)	仕様書 断面図 構造詳細図	無	・ ハンドオーガー にて確認	適
③土台等	1.形状・寸法・材質	・ 寸法、形状	仕様書 構造詳細図 軸組図 床伏図	無	・ 現場にて共通仕 様書、特記仕様 書、基礎伏図、 構造詳細図と照 合	適
	2.火打設置位置の 確認	・ 配置、位置	仕様書 構造詳細図 軸組図 床伏図	無	・ 現場にて共通仕 様書、特記仕様 書、基礎伏図、 構造詳細図と照 合	適
④アーカー木	1.配置、緊結の状況	・ 材質、寸法、 形状	共通仕様書 基礎伏図 床伏図	無	・ 基礎打設前、金 物の取付け状況 を確認	適
⑤柱	1.形状・寸法					
	2.接合部の状況					
	3.ホールダウン金物の 設置位置・接合状況					
						以下、上記と同様に記載をお願いします。
						以下省略

7. 工事監理状況報告書（工事監理の状況欄）の記入例（木造枠組）

確認項目	内 容	照合内容	照合を行った設計図書	設計図書の内容について設計者に確認した事項	照合方法	照合結果 (不適の場合には建築主に対して行った報告の内容)	
①全体	1.構造耐力上主要な部分の材料の品質 (枠組材、構造用合板、釘、金物等)	・ 使用材料の規格、品質	使用建築材料表、構造詳細図	無	・ 納品書にて確認 ・ 現場にて建築材料表、構造詳細図と照合	適 適	
	2.釘・金物の種類、間隔等	・ 位置、配置、形状、間隔	仕様書、構造詳細図	無	・ 現場にて共通仕様書、特記仕様書、構造詳細図と照合	適	
②基礎・地盤	1.種類（布・ベタ・その他）	・ 種類(布基礎)	仕様書 基礎伏図 構造詳細図	無	・ 現場にて共通仕様書、特記仕様書、基礎伏図、構造詳細図と照合	適	
	2.形状・寸法	・ 材料 コンクリート ($F_c=18\text{N/m}^2$) 鉄筋 (SD295A)	仕様書 基礎伏図 構造詳細図	無	・ 配合計画書にて確認 ・ 発注伝票にて確認 ・ 現場にて配筋状況を確認	適 適 適	
	3.床下換気口	・ 寸法、形状	基礎伏図	無	・ 現場にて構造図と照合	適	
	4.支持地盤の良否	・ 種類（粘性土）・地耐力 (50kN/m^2)	仕様書 断面図 構造詳細図	無	・ ハンドオーガーにて確認	適	
③床組の状況	1.床根太間隔	・ 寸法、位置、配置	各床伏図 構造詳細図	無	・ 現場にて各床伏図、構造詳細図と照合	適	
	2.床開口部の補強	・ 寸法、形状	仕様書 各床伏図 構造詳細図	無	・ 現場にて共通仕様書、特記仕様書、各床伏図、構造詳細図と照合	適	
	3.床材の厚さ	・ 厚さ、構造用パネルの等級	各階床伏図、 構造詳細図	無	・ 現場にて各床伏図、構造詳細図と照合	適	
	4.床根太と土台						
	5.端根太と土台						
	6.転び止め	以下、上記と同様に記載をお願いします。					
	7.防腐、防蟻						
④アンカーボルト	1.配置、緊結の状況						
⑤耐力壁等	1.耐力壁の位置						
	2.たて枠相互の間隔			以下省略			

8. 工事監理状況報告書（工事監理の状況欄）の記入例（鉄骨造）

確認項目	内 容	照合内容	照合を行 った 設計図書	設計図書の内容 について設 計者に確認し た事項	照合方法	照合結果 (不適の場合 には建築主に 対して行った 報告の内容)	
① 加工工場における品質確認	1 加工工場の選定	建築物の規模等の条件に見合った類であること	仕様書 仕様書	無 無	<ul style="list-style-type: none"> 認定書の照合 製作要領書と工場の品質管理、溶接技能者、溶接管理技術者、社内検査の実情の確認 	適 適	
	2 材料の品質確認	鋼材、高力ボルト、溶接材料の規格	仕様書 構造詳細図	無 無 無 無	<ul style="list-style-type: none"> ミルシート書類審査、受入れ時の検査及び工程終了時に現場で照合 ミルシート書類審査、受入れ時の検査及び工程終了時に現場で照合 	適 適	
	3 組立精度の確認	開先角度、ルート面、ルートギャップ、食い違い等の精度	組立精度、開先の精度、溶接条件等	仕様書 構造詳細図	無	立会検査時に目視及び計測、余熱、パス間温度確認	適
	4 製品検査Ⅰ（部材の寸法精度測定）	部材の寸法精度	製品の寸法精度	仕様書 構造詳細図	無	製品検査時に目視及び計測	適
	5 高力ボルト接合部の処理	高力ボルト接合部の摩擦接合面の処理、ボルト孔の径・ピッチ等	<ul style="list-style-type: none"> 接合方法（高力ボルト摩擦接合） 摩擦面の状態、ボルトピッチ、縁あき 	仕様書 構造詳細図 仕様書	無 無	<ul style="list-style-type: none"> 設計図書と工作図との照合 工場における摩擦面処理の確認及びボルト孔の径、ピッチの確認 	適 適
	6 製品検査Ⅱ（溶接接合部の品質）	溶接方法外観検査及び超音波探傷検査結果	<ul style="list-style-type: none"> 溶接部の品質 外観検査 超音波探傷検査 	仕様書 構造詳細図 仕様書	無 無 無	<ul style="list-style-type: none"> 社内検査の状況確認 第三者による受入検査時に立会検査及び報告書の照合確認 	適 適
② 現場検査	1 全体	表示板による加工工場の類別グレード確認	仕様書	無	現場にて目視	適	
	2 部材の配置	柱、はり、ルー、床版等の配置	(左記の事項について、この欄に記載願います)				

	3) 部材の寸法・形状	柱、はり、ルース、床版等の寸法・形状	(左記の事項について、この欄に記載願います)				
	4) 建て方精度	架構の建て方精度	(左記の事項について、この欄に記載願います)				
2 基礎地盤	1) 支持地盤	根伐り底の確認、地耐力等	• 支持層（土丹）		無	• 工程中に地層構成、支持層（土丹）等を確認	適
	2) 基礎形状	a. 基礎の種類、杭の工法、長さ、径、位置、杭頭補強、偏心等	<ul style="list-style-type: none"> 種類（既製ぐい） 工法（先端根固め工法） 規格・品質 PHCぐい 径 1000～2000 長さ L=30m 材料、種類、規格、仕上げ・品質形状、寸法 ぐい頭の処理、補強 寸法、位置、形状、寸法 偏心距離（最大 350） 	仕様書 構造詳細図 基礎伏図 杭伏図 杭リスト	無 無 無 無 無 無 無 偏心の処理方法	<ul style="list-style-type: none"> 工場試験書類の確認、受入れ時の検査及び工程終了時に現場で照合 工程終了時に現場で照合 	適 適 適 適（偏心によるフーチング、基礎ばりの計画変更確認申請済）
		b. ベース寸法、主筋の径、本数、位置、偏心による補強等	(左記の事項について、この欄に記載願います)				

	3) 地中 ばり	断面寸法、 主筋径、本 数、位置、 定着方法、 継手（位 置、長さ）、 あばら筋 の位置、 径、間隔、 形状、偏心 による補 強等	<ul style="list-style-type: none"> 材料、種類、規格、径 材料、種類、規格 (普通コンクリート) 配筋の本数及び配置 	仕様書 構造詳細 図 基礎伏図 床伏図 梁リスト	無 無 無	<ul style="list-style-type: none"> ミルシート書類 審査、受入れ時 の検査及び工程 終了時に現場で 照合 配合計画書・報 告書による書類 審査及び現場水 中養生供試体に よる4週圧縮強 度試験結果の確 認 立ち会い検査時 に目視及び計測 	適 適 適
--	-------------	--	--	---	-------------	--	-------------

省 略

	7 床 ス ラ ブ	a. 床 構 造 の形式	<ul style="list-style-type: none"> 合成スラブ（…デッ キ） 種類、品質、形状、寸 法 	製作要領 書 構造詳細 図	無 無	<ul style="list-style-type: none"> ミルシート書類 審査、受入れ時 の検査及び工程 終了時に現場で 照合 	適 適
		b. 接 合 部 の 施 工 状 況	(左記の事項について、この欄に記載願います)				
③その他							

9. 工事監理状況報告書（工事監理の状況欄）の記入例（鉄筋コンクリート造）

確認項目	内 容	照合内容	照合を行った設計図書	設計図書の内容について設計者に確認した事項	照合方法	照合結果 （不適の場合には建築主に対して行った報告の内容）	
① 全体	全体	1.柱、はり、壁、スラブの位置	・ 位置、配置	構造詳細図 各伏図	無	・ 工程終了時に現場で照合	適
② 共通	共通	1.鉄筋の材質	・ 材料、種類、規格、品質 ・ 形状、寸法 D10～D16 (SD295A) D19～D25 (SD345)	構造詳細図 仕様書	無 無	・ ミルシート書類審査、受入れ時の検査及び工程終了時に現場で照合	適 適
		2.かぶり厚さ	・ かぶり厚さ	構造詳細図 仕様書	無	・ 工程終了時に現場で照合	適
		3.コンクリートの調合及び圧縮強度	・ 材料、種類、規格 ・ 品質（普通コンクリート Fc=27N/mm ² ）	構造詳細図 仕様書	無 無	・ 配合計画書、報告書による書類審査及び供試体による4週圧縮結果の確認	適 適
		4.型枠支柱存置期間	・ 型枠支柱存置期間	仕様書	無	・ 工事施行者に施工報告書にて確認	適
		5.コンクリート打設後の養生	・ 乾燥 ・ 温度	仕様書	無 無	・ 工事施行者に施工報告書にて確認	適 適
③ 地盤・基礎	支持地盤	1.根伐り底の確認、地耐力等	(左記の事項について、この欄に記載願います)				
	基礎形状	1.基礎の種類、くいの工法、長さ、径、位置、杭頭補強、偏心等	(左記の事項について、この欄に記載願います)				
		2.ベース寸法、主筋の径、本数、位置、偏心による補強等	(左記の事項について、この欄に記載願います)				

	地中 ばり	1.断面寸法、主筋径、本数、位置、定着方法、継手（位置、長さ）、あばら筋の位置、径、間隔、形状、偏心による補強等	(左記の事項について、この欄に記載願います)				
④ 柱	主筋	1.柱径寸法、主筋の径、本数、配置（方向）	• 主筋の本数、径	床伏図 構造詳細図 仕様書	無	• 工程終了時に 現場で照合	適
		2.二段筋の位置（間隔）、結束	• 主筋のあき • S環等の使用	床伏図 構造詳細図 仕様書	無 無	• 工程終了時に 現場で照合	適
		3.柱頭鉄筋の止まり高さ、各階止まり主筋の定着、主筋の出隅のフック、主筋のはりに対する定着	• 頂部フックの位置 • 定着長さL1, L2	床伏図 構造詳細図 仕様書	無 無	• 工程終了時に 現場で照合	適 適
	継手	1.主筋の継手位置、長さ、主筋の出隅のフック	• 継ぎ手位置、重ね長さ • 圧接位置	床伏図 構造詳細図 仕様書	無	• 工程終了時に 現場で照合	適 適
	帯筋	1.鉄筋径（副帯筋共）、間隔及び形状	(左記の事項について、この欄に記載願います)				

省 略

⑤は り	主筋	1.断面寸法、主筋の径、本数及び位置	• 主筋の本数、径、位置 • 主筋の定着 • スターラップの鉄筋径、ピッチと位置 • 継手の位置、長さ • 貫通口の位置と補強方法	床伏図 構造詳細図 仕様書	無 無 無	• 同上 • 同上 • 同上	適 適 適
				大臣認定、 (社)日本建築センター評価仕様構造詳細図	無 無	• 同上 • 同上	適 適

	ふかし、貫通孔補強筋	1.スラブ厚、鉄筋の径と間隔	<ul style="list-style-type: none"> 主筋の向き、径とピッチ及び位置 主筋、配力筋の定着と継手 設備配管補強 出入隅部、開口部の配筋による補強 	床伏図 構造詳細図 仕様書	無 無 無 無	<ul style="list-style-type: none"> 同上 同上 同上 同上 	適 適 適 適
		2.貫通孔補強筋（評定品の仕様）	<ul style="list-style-type: none"> 位置、補強方法 	大臣認定、（財）日本建築セツテ-評価仕様 構造計算書 仕様書	無	<ul style="list-style-type: none"> 同上 	適
	あばら筋	1.壁厚寸法、鉄筋の径、間隔、	<ul style="list-style-type: none"> 壁筋の径とピッチ、定着と継手 開口部分の補強 スリットの位置と施工状況 	床伏図 構造詳細図 仕様書	無 無 無	<ul style="list-style-type: none"> 同上 同上 同上 	適 適 適

省 略

⑧その他	設備配管等						
	ガス圧接継手	1.欠陥の有無	<ul style="list-style-type: none"> 欠陥の有無 	（社）日本圧接協会ガス圧接仕様	無	<ul style="list-style-type: none"> 工程終了時に現場で照合 	適
	特殊鉄筋継手	1.評定、認定工法の確認	<ul style="list-style-type: none"> 評定、認定工法の確認 	認定、評価、仕様	無	<ul style="list-style-type: none"> 工程終了時に現場で照合 	適
⑨その他							

10. 工事監理状況報告書（工事監理の状況欄）の記入例（擁壁）

確認項目	内 容	照合内容	照合を行った設計図書	設計図書の内容について設計者に確認した事項	照合方法	照合結果 (不適の場合には建築主に対して行った報告の内容)	
①全体	全体	1. 基礎スラブ、壁の位置、形状	• 位置、形状	伏図 構造詳細図	無	• 工程終了時に現場で照合	適
②共通	共通	1.鉄筋の材質	• 材料、種類、規格、品質、形状、寸法 D10~D16 (SD295A) D19~ (SD345)	構造詳細図 仕様書	無 無	• ミルシート書類審査、受入れ時の検査及び工程終了時に現場で照合	適 適
		2.かぶり厚さ	• 寸法かぶり厚さ	構造詳細図 仕様書	無	• 工程終了時に現場で計測	適
		3.コンクリートの調合及び圧縮強度	• 材料、種類、規格 • 品質（普通コンクリート Fc=24N/mm ² ）	構造詳細図 仕様書	無 無	• 配合計画書、報告書による書類審査及び供試体による4週圧縮結果の確認	適 適
		4.型枠置期間	• 型枠支柱存置期間	仕様書	無	• 工事施工者に施工報告書にて確認	適
		5.コンクリート打設後の養生	• 乾燥 • 温度	仕様書	無 無	• 工事施工者に施工報告書にて確認	適 適
		6.仰角度(前面勾配)の確認	• 前面勾配	構造詳細図	無 無	• 工程終了時に現場で計測	適
		7.据え付け面の確認	• 捨てコン又は砕石の状況	構造詳細図 仕様書	無	• 工程終了時に現場で照合	適
③地盤・基礎	支持地盤	1.根伐り底の確認、地耐力等	• 支持地盤の土質 • 地耐力	構造詳細図 地盤調査結果報告書	無 無	• 工事施工者に施工報告書にて確認	適 適
	基礎形状	1.基礎の種類、くいの工法、長さ、径、位置、杭頭補強、偏心等	以下、上記と同様に記載をお願いします。				
④基礎スラブ	スラブ筋	1.スラブ厚、鉄筋の径と間隔					
		2.主筋配置（短辺・長辺）					
		3.上端筋と下端筋の位置		以下省略			